

令和3年度 上富良野町病院事業報告書

1 概要

(1) 総括事項

令和3年度の上富良野町立病院の運営は、公的医療機関としての使命である町民の福祉向上と健康管理に寄与すべく診療体制の充実に努めるとともに、地方公営企業として経済性の発揮を目指し病院事業を行ってきたところであります。

上富良野町立病院は、住民に身近な医療機関として、救急医療、急性期・回復期医療、感染症対策、予防医療を担ってまいりました。

診療体制の充実と安全で良質な医療の提供に努めるために、旭川医科大学の関連病院として、専門医の派遣を受けまして「肝臓内科」「血液・腫瘍内科」及び「救急科」を疾患別の専門外来として診療を行うとともに、地域センター病院である富良野協会病院との病病連携により、「循環器内科」の医師の派遣を受けて診療を行いました。

また、併設の介護医療院については、医療ニーズの高い高齢者の増加が見込まれることや介護報酬の増収により病院の経営改善が見込まれることなどの理由から、6月1日から4床増床し合計32床にて運営しています。

今後においても、住民の医療と介護のニーズの把握に努めながら、他の医療機関との連携を強化し、安全で安心な医療の提供と質の高い高齢者福祉の充実に努め、ご利用される方々からより深く信頼されるよう努めてまいります。

病院改築整備につきましては、昨年度策定しました基本計画に基づき、基本設計及び測量調査・地質調査を実施しました。引き続き、令和7年度の竣工に向けまして着実に進めてまいります。

ア 患者数と利用者数の状況

入院・入所者数は、一般病床 6,542 人(一日平均 17.9 人)、介護保険施設 9,635 人(一日平均 26.3 人)となり、合計 16,177 人で、前年対比 56 人の増となりました。

また、外来患者数は、21,170 人(一日平均 87.4 人)、前年対比で 245 人、一日平均 1.5 人の増となり、入院・入所者数と外来患者数を合わせた合計は、37,305 人で、前年対比 301 人の増となりました。

イ 収益的収支

病院事業収益の状況は、収益総額は 888,001,614 円、前年対比で 52,571,309 円の増、6.3%の増となりました。

一般病床の入院患者数は前年対比で 165 名減少しましたが、入院収益は、182,585,134 円、前年対比で 24,428 円、0.1%の増となりました。外来患者については、引き続き内科の長期投薬や院長の内科外来と肝臓内科外来、血液・腫瘍内科外来、循環器内科外来の予約診療を実施し、待ち時間と通院回数の削減により患者負担の軽減に努めました。このような状況ではありますが、外来収益は、189,382,324 円、前年対比で 10,240,026 円、5.7%の増となりました。

次に、病院事業費用の状況は、費用総額で、921,178,789 円、前年対比 4,790,960

円、0.5%の増となりました。

この結果、病院事業収益から病院事業費用等の差引の収益的収支は、33,177,175円の当年度純損失となりました。

ウ 資本的収支

収入支出総額はそれぞれ76,051,254円で、収入内訳は町からの出資金54,706,254円、医療機器整備及びオンライン資格確認等システム購入のための国庫補助金8,445,000円、病院改築整備に係る地質調査及び測量のための企業債12,900,000円であります。

支出の内訳は、医師住宅等の企業債の償還金として7,487,594円、建設改良費としてオンライン資格確認等システム購入及び防衛省の調整交付金等を財源として回診用X線装置、検査顕微鏡更新などの医療器械の整備、また、病院改築整備基本設計及び測量調査・地質調査等により68,563,660円で各事業を実施してまいりました。

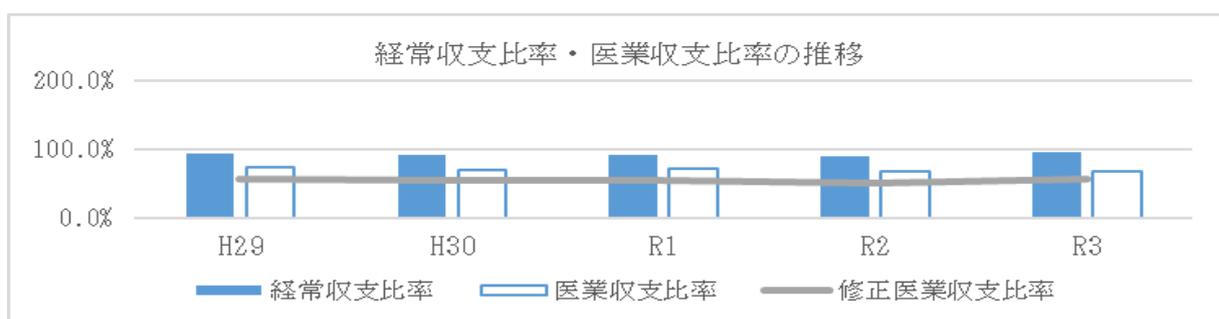
(2) 経営指標に関する事項

令和3年度決算における経営状況について、経営の健全性を示す経常収支比率は、外来収益や公衆衛生活動の増加など医業収益の増加により前年度比5.2ポイント増の96.4%となりましたが、健全経営の水準とされる100%に達しておらず、特に医業収支比率は前年度比0.8ポイント減の67.7%、修正医業収支比率にあつては前年度比6.1ポイント増の58.2%と改善したものの依然として低い水準であり、安定的かつ持続的な地域医療の確保のため収支構造の見直しが求められます。

一方、償却対象資産の減価償却の状況を示す有形固定資産減価償却率は、前年度比2.4ポイント増の76.2%と現在の経営状況を踏まえた計画的な施設整備、設備の配置に取り組んでいます。しかしながら、令和7年6月開院に向けた病院の改築整備や電子カルテなど医療DXに対応した設備更新の検討など大型な投資も控えていることから、引き続き計画的な施設及び設備の更新に努めてまいります。

<経営指標の推移>

	H29	H30	R1	R2	R3
経常収支比率	94.5%	92.5%	92.8%	91.2%	96.4%
医業収支比率	73.4%	70.9%	71.8%	68.5%	67.7%
修正医業収支比率	58.0%	55.3%	55.5%	52.1%	58.2%
有形固定資産減価償却率	69.4%	71.4%	73.9%	73.8%	76.2%



(2) 議会議決事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
議案第1号	専決処分の承認を求めることについて (令和3年度上富良野町病院事業会計補正予算(第1号))	R3. 4. 27	R3. 4. 27
議案第10号	令和2年度度上富良野町企業会計決算認定の件	R3. 9. 15	R3. 12. 15
議案第3号	令和3年度上富良野町病院事業会計補正予算(第2号)	R3. 11. 29	R3. 11. 29
議案第10号	令和3年度上富良野町病院事業会計補正予算(第3号)	R3. 12. 15	R3. 12. 16
議案第9号	令和4年度上富良野町病院事業会計予算	R4. 3. 2	R4. 3. 16
議案第34号	令和3年度上富良野町病院事業会計補正予算(第4号)	R4. 3. 16	R4. 3. 16
議案第35号	上富良野町職員の給与に関する条例及び上富良野町立病院 諸手当支給条例の一部を改正する条例	R4. 3. 16	R4. 3. 16

(3) 行政官庁認可事項

申請年月日	申請先	件名	許可年月日
令和3年5月7日	北海道知事	介護医療院開設許可事項変更(増床)	令和3年5月25日

(4) 職員に関する事項

イ 部門別職員数

(単位:人)

区 分	医師	薬剤 部門	看護部門				事務 部門	給食 部門	X線 部門	臨床検 査部門	物療理学 療法部門	その他 の部門	計
			看護師	准看護師	看護助手	計							
令和4年3月31日	3	2	26	4	0	30	4	1	2	3	2	0	47
令和3年3月31日	3	2	27	4	0	31	4	1	2	3	2	0	48
増 減	0	0	△ 1	0	0	△ 1	0	0	0	0	0	0	△ 1

ロ 職員の任免

A 新規採用 看護師2名

B 退 職 看護師3名

(5) 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項

該当なし

2 工事等

(1) 建設改良工事の概況(税込)

工事名	施行内容及び数量	工事費	着工年月日	竣工年月日
・上富良野町立病院改築整備 基本設計業務	病院改築基本設計業務一式	円 43,945,000	R3. 4. 1	R4. 1. 31
・上富良野町立病院改築整備 基本設計審査・発注者支援業務	基本設計審査、発注者支援業務 一式	11,836,000	R3. 4. 15	R4. 3. 31
合 計		55,781,000		

(2) 資産取得の概況 (税込)

(単位:円)

資産の名称	取得年月日	数量	取得価格	業者名	備考
回診用X線撮影装置MX8及び防護エプロン	R4. 3. 14	1	4,334,000	メディカルサプライ(株)	調整交付金
リクライニング体重計AD6105NW	R4. 2. 17	2	1,100,000	メディカルサプライ(株)	調整交付金
バリアフリー体重計AD6042	R4. 2. 17	1	385,000	メディカルサプライ(株)	調整交付金
ホットパック加温器及びホットパック	R4. 1. 20	1	1,419,000	メディカルサプライ(株)	調整交付金
生物顕微鏡 Nikon ECLIPSE Si	R4. 3. 17	1	275,000	株常光	調整交付金
検査顕微鏡 Nikon ECLIPSE Ci-L plus	R4. 3. 17	1	1,606,000	株常光	調整交付金
免疫血液学用遠心機 KUBOTA KA-2200	R4. 2. 28	1	212,300	北海道和光純薬(株)	調整交付金
尿化学分析装置 US-1200	R4. 2. 28	1	715,000	北海道和光純薬(株)	調整交付金
水平振とう機 ホシエ DHB-32C	R3. 7. 7	1	327,800	株ムトウ	
ポータブルSP02モニタ PM10N-J	R3. 10. 14	1	110,000	メディカルサプライ(株)	
輸液ポンプ TOP-2500-CL	R4. 3. 18	3	475,200	(株) 竹山	
シリンジポンプ TOP-S500	R4. 3. 18	3	640,200	(株) 竹山	
エアマスタートライセルタイプ [®] 上敷840 CR-330 エアマット (2台)	R4. 3. 10	1	138,160	メディカルサプライ(株)	
オンライン資格確認機器 EPSON Endeavor JN520	R3. 8. 31	1	355,300	株エイチ・アイ・デイ	国庫補助金
複写伝票プリンター MEG-01R	R4. 3. 28	2	381,700	メディカルサプライ(株)	
ラベルプリンター TM-L90	R4. 3. 28	2	308,000	メディカルサプライ(株)	
合計			12,782,660		

3 業務

(1) 業務量

イ-1 患者取扱状況

(単位：人)

入院外来別 科別 年度別		入院	外来	合計	備考
内科	3	6,165	16,367	22,532	
	2	6,213	15,943	22,156	
	比較	△ 48	424	376	
外科	3	377	3,415	3,792	
	2	494	3,546	4,040	
	比較	△ 117	△ 131	△ 248	
循環器内科	3	0	364	364	
	2	0	375	375	
	比較	0	△ 11	△ 11	
血液・腫瘍 内科	3	0	534	534	
	2	0	535	535	
	比較	0	△ 1	△ 1	
肝臓内科	3	0	490	490	
	2	0	484	484	
	比較	0	6	6	
合計	3	6,542	21,170	27,712	
	2	6,707	20,883	27,590	
	比較	△ 165	287	122	
一日平均	3	17.9	87.4	105.3	
	2	18.3	85.9	104.2	
	比較	△ 0.4	1.5	1.1	

※ 療養型病床医療型は、平成20年11月30日廃止。

※ 血液・腫瘍内科、肝臓内科は、平成29年4月1日開始。

イ-2 利用者取扱状況

(単位：人)

区分別 科別 年度別		入所 老健・ 介護医療院	訪問リハビリ	合計	備考
介護保険	3	9,635	247	9,882	
	2	9,414	221	9,635	
	比較	221	26	247	
一日平均	3	26.3	1.0		
	2	25.7	0.9		
	比較	0.6	0.1		

※ 介護療養型老人保健施設は、平成20年12月1日開設。

※ 介護医療院は、令和2年7月1日開設。

ロ 病床、入所利用状況

区 分	一般病棟	老健 ・介護医療院
病床数、定員	39 床	32 人
病床利用率	46.0%	82.5%
年延入院患者数	6,542 人	9,635 人
年延病床数、定員	14,235 床	11,680 人

診療日数 入院 365日 外来 242日

ハ 手術状況

(単位：件)

年度	区分	外科	内科	計
3		0	0	0
2		2	0	2
増減		△ 2	0	△ 2

※ 1件2,000点以上のもので、手術室で行われたもの

ニ 調剤件数

(単位：件)

年度	区分	入院	外来	計	一日平均
3		7,761	1,988	9,749	29.3
2		7,899	1,945	9,844	29.6
増減		△ 138	43	△ 95	△ 0.3

ホ 給食数

(単位：食)

年度	区分	患者	その他	計	一日平均
3		35,495	3,191	38,686	106.0
2		32,386	2,908	35,294	96.7
増減		3,109	283	3,392	9.3

ヘ レントゲン利用件数

(単位：件)

年度	区分	撮影	内視鏡	C T	計	一日平均
3		1,909	422	1,477	3,808	15.7
2		1,915	438	1,494	3,847	15.8
増減		△ 6	△ 16	△ 17	△ 39	△ 0.1

ト 検査利用件数

(単位：件)

年度	区分	一般	血液	生化学	血清	細菌	採液 その他	生理	計	一日平均
3		15,148	35,331	13,544	4,552	1,522	94	1,488	71,679	296.2
2		14,983	32,826	14,877	5,815	450	120	1,520	70,591	290.5
増	減	165	2,505	△ 1,333	△ 1,263	1,072	△ 26	△ 32	1,088	5.7

チ 物療利用件数

(単位：件)

年度	区分	鎮痛消炎	脳血管	運動器	労災	訪問リハ	計	一日平均
3		2,793	0	0	235	247	3,275	13.5
2		3,181	0	0	244	221	3,646	15.0
増	減	△ 388	0	0	△ 9	26	△ 371	△ 1.5

(2) 事業収入に関する事項 (税抜)

(単位：円・%)

区 分	令和3年度	令和2年度	比 較		備 考
			増 減	比 率	
病院事業収益	888,001,614	835,430,305	52,571,309	6.3	
医業収益	519,325,809	518,760,413	565,396	0.1	
入院収益	182,585,134	182,560,706	24,428	0.0	
外来収益	189,382,324	179,142,298	10,240,026	5.7	
その他医業収益	147,358,351	157,057,409	△ 9,699,058	△ 6.2	
医業外収益	230,163,678	186,243,042	43,920,636	23.6	
受取利息	10,000	20,059	△ 10,059	△ 50.1	
他会計補助金	75,720,000	81,450,000	△ 5,730,000	△ 7.0	
補助金	12,956,220	9,325,000	3,631,220	38.9	
他会計負担金	114,910,000	69,446,000	45,464,000	65.5	
患者外給食収益	919,920	832,860	87,060	10.5	
長期前受金戻入	23,623,166	22,513,062	1,110,104	4.9	
その他医業外収益	2,024,372	2,656,061	△ 631,689	△ 23.8	
介護保険施設事業収益	138,512,127	130,426,850	8,085,277	6.2	
介護保険施設事業収益	138,512,127	130,426,850	8,085,277	6.2	
特別収益	0	0	0	—	
過年度損益修正益	0	0	0	—	

(3) 事業費用に関する事項 (税抜)

(単位：円・%)

区 分	令和3年度	令和2年度	比 較		備 考
			増 減	比 率	
病院事業費用	921,178,789	916,387,829	4,790,960	0.5	
医業費用	766,101,383	756,845,503	9,255,880	1.2	
給与費	536,158,347	528,673,984	7,484,363	1.4	
材料費	69,748,695	71,490,642	△ 1,741,947	△ 2.4	
経費	120,895,186	118,852,675	2,042,511	1.7	
減価償却費	38,301,790	35,440,359	2,861,431	8.1	
資産減耗費	623,428	1,986,342	△ 1,362,914	△ 68.6	
研究研修費	373,937	401,501	△ 27,564	△ 6.9	
医業外費用	24,044,188	24,924,450	△ 880,262	△ 3.5	
支払利息	348,465	454,950	△ 106,485	△ 23.4	
その他医業外費用	19,979,923	22,536,500	△ 2,556,577	△ 11.3	
消費税及び 地方消費税	3,715,800	1,933,000	1,782,800	92.2	
介護保険施設事業費用	130,995,843	134,614,456	△ 3,618,613	△ 2.7	
給与費	89,443,188	93,799,000	△ 4,355,812	△ 4.6	
材料費	12,873,018	12,993,791	△ 120,773	△ 0.9	
経費	21,594,615	21,011,518	583,097	2.8	
減価償却費	6,970,666	6,445,788	524,878	8.1	
資産減耗費	114,356	364,359	△ 250,003	△ 68.6	
特別損失	37,375	3,420	33,955	992.8	
過年度損益修正損	37,375	3,420	33,955	992.8	

(4) その他主要な事項
該当なし

4 会 計

(1) 重要契約の要旨 (税込)

該当なし

(2) 企業債及び一時借入金の概況

イ 企業債

(単位：円)

借入先	前年度末残高	本年度借入高	本年度償還高	本年度末残高	備考
財務省	45,130,830	10,600,000	6,807,594	48,923,236	
北洋銀行	7,480,000	0	680,000	6,800,000	
ふらの農業 協同組合	0	2,300,000	0	2,300,000	

ロ 一時借入金

(単位：円)

区 分	前年度末残高	本年度借入高	本年度償還高	本年度末残高	備考
一時借入金	0	0	0	0	

(3) 議会の議決を経なければ流用できない経費の決算

(単位：円)

区 分	予算額			決算額	差引	備考
	当初予算額	補正予算額	計			
職員給与費	657,007,000	8,126,000	665,133,000	625,601,535	39,531,465	
交際費	300,000	0	300,000	269,639	30,361	

(4) その他会計経理に関する重要事項

該当なし

(5) 附帯事項

該当なし